

ボランティア情報紙



「わ」

～人と人のつながりを大切に～

このボランティア情報紙「わ」では、聖ヨゼフ園にボランティアに来ていただいている方々の紹介や聖ヨゼフ園と地域の方々との交流の様子などを掲載していく予定です。

人と人が出会えた瞬間に「わっ！」と感動し、そこに自然と「輪」ができる、そして人から人へとその“輪”が広がり、その輪の調和がとれた瞬間…「和」となる。「人と人のつながり」を大切にしたいとの思いから、この情報紙名にしました。

最近のボランティアさんの活動風景



ボランティアとは？！

東日本大震災を機にボランティア活動がメディア等で取り上げられることが多くなりました。また内閣府が実施している調査においてボランティアやNPO活動、市民活動等への参加経験者は21.5%という結果が出ています。また最近、寄附で社会参加することは立派な社会参加であるという認識が高まってきており、寄附者の割合も14.6%となっております。

ボランティア活動が目目されてきたからこそ、ここで今一度ボランティアに対するよくある誤解を解いておきたいと思っています。(まだボランティア活動を経験されていない方、特に必見です!!)

誤解1) 人として、やっぱり社会のためになることをしなくちゃいけない。だからボランティアにも参加する「べき」？
→ 実際は、ボランティアは自分が「やりたい」と思った時に始めてこそ、活動の成果が得られるもの。気が進まない時は、無理に参加する必要はありません。～自主性・主体性～

誤解2) ボランティアなんて、志の高い人、奇抜な人、特別な人のやること？
→ 実際は、ごく普通の人、できる範囲で、できることをやっています。そしてふつうの人たちが支え合い、力を出し合っているから、活動も発展していくのです。～社会性・連帯性～

誤解3) ボランティア活動って、地味でつらい苦行に耐えなきゃいけないのよね？
→ 実際は、自分のアイデアが生かせ創意工夫ができる、クリエイティブな活動が可能です。～創造性・開拓性・先駆性～

誤解4) 報酬がないなんて、考えられないけど…
→ 実際は、お金を受け取らないからこそ、自由な活動ができるし、また精神的な喜びも大きいのです。～無償性・無給性～

以上の誤解を解いた上で、ボランティア活動を始められる方は、きっと少々疲れ気味の日常生活に新しい風が吹き込んでくることでしょう。「世の中にはこんな人生がある」「こういう問題を社会は抱えている」「自分の意外な能力を見つけた」…こんな発見があることで、日常生活は違ったものに見えてくるし、新しい試みに挑戦する気になるかも知れません。きっとあなたの人間関係、そして人生を豊かにする働きもあることでしょう。



第3回

ボランティア紹介コーナー



作る楽しみボランティア

第三回は大刀洗町の「折鶴会」の皆さんです。平成19年より「作る楽しみボランティア」としてご来園いただいております。活動日は定期で第3火曜日となっており、折り紙や画用紙を使って入所者の皆さんと一緒に創作活動を行っていただいています。紙コップで作る鯉のぼり、木の葉や木の実や折り紙などで作った秋の風景…。出来上がった作品は、園内やふれあいフェスタ、ドリームまつりで展示しており、地域の皆さんと一緒に作品を通してふれあい楽しむ機会にもなっています。当園の入所者の皆さんは、日本の伝統行事や季節などを身近にあるもので一緒に表現して下さる「折鶴会」の皆様のご来園を楽しみにされています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

第2回ボランティア研修会を開催いたしました！！

8月20日(土)に、第2回聖ヨゼフ園ボランティア研修会を開催いたしました。今回は学生の方を対象に行ったのですが、当日は5名の方がご参加くださいました。

研修会では『ボランティア基礎講座』『ボランティア体験談』等の講義をさせていただきました。講義中は真剣に話を聴いてくださったり、「有償ボランティアについて職員の方の意見が聞きたい」といった質問も出たり…。参加していただいた皆様それぞれが『ボランティアってどういうもの?』ということについて少し考えてみる場にしていただけたのではないかと思います。

現在ボランティア活動に参加している方でも、『ボランティアって何?』という部分に立ち返って勉強してみたり、考えてみたりすることは実はなかなか少ないのではないのでしょうか。しかし改めて『ボランティア』そのものについて知る・考えることで活動の幅を広げたり、活動に参加する際の意識を変えたりするきっかけにつながることもあると思います。それはボランティア活動に参加する方だけではなく、ボランティアの方を受け入れる側の私達にも言える事です。今後も研修会などの取り組みを通して、みなさんと一緒にボランティアについて学び、考えていきたいと思っています。今回の研修会に参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



ボランティア募集



聖ヨゼフ園では、ボランティアを随時募集しています。現在来ていただいているボランティアさんは、当園で生活されている方との「お話し相手」、「散歩」、「オセロ相手」、「洗濯物たたみ」、「朗読」、「コンサート」などです。この他にも趣味や特技(踊り、楽器演奏など)を活かしてのボランティアも大歓迎です。わからないことがあれば、まずはメールか電話で「地域福祉部」までお問い合わせください。聖ヨゼフ園について興味がある方もお気軽にご連絡ください。お待ちしております。

聖ヨゼフ園とは？

昭和44年に開園した、重症心身障害児者施設です。当園には120名の方が入所しており、日常生活を送っております。平均年齢は45歳となっており、重度の知的障害と重度の肢体不自由を併せ持った方々が入所しております。

- 発行元：社会福祉法人 慈愛会 重症心身障害児者施設 聖ヨゼフ園
- 住所：三井郡大刀洗町山隈374-1
- 電話：0942-77-1393
- 編集：地域福祉部
- メール：volun@jiaikai-fuk.or.jp

